

職場の安全シリーズ37号 職場のリスクアセスメント ～みんなで守る安全と健康～

B5判/29頁/220円

監修者 **城内 博**

独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所
化学物質情報管理研究センター センター長

リスクアセスメントは、職場の潜在的な危険性や有害性を調査し、除去・低減を行う手法です。どのような職場にも健康障害に結びつく潜在的なリスクは存在します。転倒による骨折、切傷、腰痛、化学物質による中毒等々。このようなリスクの大きさを事前に評価して健康障害が起きないようにするためにはリスクアセスメントが欠かせません。本小冊子では、リスクアセスメントの基礎知識や手法などについてリスクアセスメントを初めて実施する方にもわかりやすいように解説いたしました。令和5年4月からの化学物質のリスクアセスメントの改正法令にも対応していますので、リスクアセスメントは難しいと思っている方にこそ読んでいただき、地方公共団体の安全衛生管理向上の一助としていただければ幸いです。

職場の健康シリーズ85号 ハラスメント・ゼロの 職場を目指して ～管理職が知っておくべき 基礎知識と予防・対処法～

B5判/29頁/220円

監修者 **津野香奈美**

神奈川県立保健福祉大学大学院
ヘルスイノベーション研究科 教授

ハラスメントのない職場をつくるためには、管理職がハラスメントについて十分に理解・関心を深め、また、自分自身の経験や価値観による思い込みがないか意識して振り返ることが大切です。本小冊子では「トラブルを繰り返すが何度注意しても改善しない部下」や「部下にセクハラだと嫌がられているのに気づかない上司」などの事例のほか、最近被害が深刻化しているカスハラへの対策なども交え、ハラスメント全般についての基礎知識や留意点を解説しています。管理職向け研修の配布資料などとして、ぜひご活用ください。

映像教材のご案内

当協会では公務災害防止を目的とした映像教材を、地方公共団体を対象に無料で提供・貸し出しています。ぜひ、研修などにご利用ください。

映像教材

- 新任職員・若手職員の安全衛生管理 (R5制作/35分)
- 地方公共団体におけるパワーハラスメント対策 (R2制作/33分)
- 中高年齢職員の安全衛生対策 (R4制作/37分)
- 消防職員の心身の健康を保つために (R1/35分) など
- 組織で守る医療従事者の安全と健康 (R3制作/35分)

詳細は当協会HP (<https://www.jalsha.or.jp/lend/>および<https://assoc.skr.jp/online/jalsha/>) をご覧ください。

メンタルヘルス対策の相談窓口

地方公共団体等の管理職員やメンタルヘルス対策担当職員向けに、相談窓口を設置しています。

電話・Web相談：原則、週2日【月・木】
10:00～16:00(12:00～13:00を除く)
03-5213-4310

メール相談：全日24時間
(回答は、電話相談受付日)
menherusodan@jalsha.or.jp

詳細は当協会HPをご覧ください。
<https://www.jalsha.or.jp/schd/schd08/>

地方公務員
安全と健康 **forum**
フォーラム

2024・12

令和6年12月1日発行
第34巻3号/通巻第129号

本誌は当協会ホームページでもご覧になれます。
<https://www.jalsha.or.jp/>



編集発行：一般財団法人 地方公務員安全衛生推進協会
〒102-0083 東京都千代田区麹町3-2 垣見麹町ビル3階
電話：03-3230-2021 F A X：03-3230-2266

印刷：株式会社 東京法規出版
〒113-0021 東京都文京区本駒込2-29-22
電話：03-5977-0355